

## 第1回善通寺市地域福祉計画策定委員会議事録

日時：令和6年8月28日（水）13:15～

場所：善通寺市市役所4階 402・403 会議室

### ○出席者

「策定委員」15名

（欠席委員3名）

「事務局」4名

保健福祉部長、社会福祉課長、同課長補佐、係

「支援事業者」2名

ジャパンインターナショナル総合研究所四国支社

### ○会議次第

- 1 あいさつ
- 2 委嘱状等の交付
- 3 策定委員および事務局の自己紹介  
委員総数18名 出席委員15名 欠席委員3名
- 4 委員長および副委員長の互選
- 5 議題
  - （1）地域福祉計画の策定について
  - （2）アンケート調査票の内容検討について
  - （3）ヒアリング実施団体の検討について
- 6 その他

## ○会議経過

- ・開会后、保健福祉部長より挨拶
- ・委嘱状が各委員に交付された
- ・策定委員および事務局の自己紹介が行われた
- ・委員長に、副委員長の互選
- ・議題（１）について、事務局が資料に基づき説明し質疑を行った
- ・議題（２）について、実際にアンケート調査票に記入してもらい質疑を行った
- ・議題（３）について、事務局が資料に基づき説明し質疑を行った
- ・その他、事務連絡後に閉会

## ○主な質疑等、議事の概要

議題（１）地域福祉計画の策定について、事務局が資料に基づき概要を説明した。

～以下、質疑応答～

特に質疑なし

議題（２）アンケート調査票の内容検討について、資料に基づき概要を説明した後、実際に各委員にアンケート調査票に記入してもらい質疑応答を行った。

～以下、質疑応答～

### 【委員長】

10 ページの問 20-1 の設問ですが、問 18 に対する設問になっていますが、問 20 に対しての設問ではないでしょうか。

### 【事務局】

項目を追加した関係で、問 18 を問 20 にしなければならなかったのですが、修正ができていませんでした。あらためまして修正いたします。

### 【委員】

13 ページの問 34 ですが、「わからない」という方が多いと思うのですが、その場合「3 変わらない」に○をつければいいのでしょうか。多分、そういう方は多いのではないかと思います。

### 【支援事業者】

ありがとうございます。問 34 につきましては、こちらの方で、今の段階で 1 番から 5 番でありますので、6 番の方で「わからない」を追加する方向で、調整させていただきます。

【委員長】

オンラインで答える方は、Google フォームのようなもので行うことになるのでしょうか。

【支援事業者】

オンラインでの回答につきましては、QR コードから、弊社独自のウェブフォームに飛ぶようになっていますので、そちらの方で、回答いただくようになります。

【委員長】

そしたら、この回答をされた方はこの質問へ、という項目のものは、オンラインでは自動的に行くみたいな感じになるということでしょうか。

【支援事業者】

そうですね。例えば問 20 の 1 で答えた方が、問 20 の 1－2 に答えていただくようになる場合には、次の画面上で、その質問が表示されるような形になりますので、その辺りでミスが出てくることはないかなと思います。

【委員長】

ありがとうございます。先ほど説明もありましたが、これが9月には配布されるということですね。よろしくお願いいたします。

【委員】

少し細かいところになりますが、問 35 に「11.その他」がありますが、そこに（ ）がなかったので書きにくいなと思ったのと、問 35 では「10.わからない」、「11.その他」となっていますが、問 36 では「11.その他」、「12.特にない」、「13.わからない」となっていて、他のページもそうなのですが、順番の統一されていないように思うので、統一感があるとよいのではないかと思います。

また、問 34 の 5 段階での選択は、なかなか難しいなと思いました。これが、3 段階で「向上した」「変化しない」「低下した」くらいであれば、もう少し回答しやすいなと思いました。

【委員長】

ありがとうございます。通常のアンケートは「その他」が最後ではないかと思います。「わからない」や「特にない」がその上にくる形が一般的かと思いますが、専門的にはいかがでしょうか。

【支援事業者】

そうですね。集計上でグラフを示す場合には、「わからない」「不明・無回答」の前に「その他」がありますので、この並びにつきましては、委員のご指摘の通り、統一感を持って調整させていただきます。

【委員長】

ありがとうございます。問 34 のところですけど、他の方はいかがでしょうか。

「大きく向上した」が 1 なのですね。これは、平均値みたいなものが出てくるっていうことでしょうか。

【支援事業者】

集計上はですね、単純集計とクロス集計を取りますが、単純集計の方では 1 番が大きくなっていたら、横の棒グラフで表しますので、その辺りで 1、2、3、4、5 という風に今の段階では細かくしてはいますが、先ほどご指摘があった通り、ちょっと答えにくいということでしたら、1、2、3 プラス 4 の「わからない」を加えた状態でも、グラフの方では表示できるかなと思いますので、その辺りは、検討いただいた結果の方で調整させていただきます。

【委員長】

前回のアンケートで、同じような 5 段階の形での質問があったのでしょうか。

【支援事業者】

前回のアンケート項目には、ありませんでしたが、今回新たに評価をしていただく項目を追加したいとの提案がございまして、追加させていただきました。

【事務局】

前回のアンケートでは、評価をすることがありませんでしたので、今回のアンケートでは組み込めたらということで、こういう評価を入れては見たところですが、確かにわかりにくいというのは正直なところあるのかなと思います。ただ、市民の皆様からの評価を取れたらということで、ここを追加させていただきました。

【委員】

アンケートは、これまでも似たようなものが施設に入所している方宛に送られてきたのですが、特に高齢で障がいのある方については、十分に把握できているのかなというところがありますが、対象者数が 20 歳未満から 70 歳以上の書いてある中で、その辺りはいかがでしょうか。

【事務局】

アンケートについては、住民基本台帳から無作為に抽出してお送りしますので、こちらとしましては、その方々がどのような方かということにつきましては、統計的に情報を取ることで、そこまでの配慮は特にはする予定はないと思っています。

【委員長】

これでもできると思うのですが、結構細かいとやはり時間もかかりますし、問 34 のところは、まず 3 つにして「わからない」も入れる形でよろしいですかね。

【委員長】

その他に、わかりにくいところとかは、ありませんでしょうか。

私ばかりになりますが、問 33 は、「あてはまるものすべてに○」となっていますが、選択肢が 3 つしかないですし、状況によっては、無回答になってしまうと思いますが、何か良い方法はないでしょうかね。

【支援事業者】

ありがとうございます。そうですね。その辺りのご指摘いただいたところに関しましては、項目を 3 つだけではなくて、5 つ 6 つともう少し増やして、回答された方の意図がきちんと

集計できるように調整したいと思います。

【委員長】

他にいかがでしょうか。

【委員】

非常にわかりにくいといった印象です。どう答えていいかわからない。曖昧でどっちに○をしていいかわかりませんでした。

【委員長】

具体的に、どの辺りかとかはありませんか。

【委員】

具体的には、問 34 ですと「向上した」「少し向上した」「変わらない」「少し低下した」などの基準がわかりませんし、私の場合は、全部 3 番の「変わらない」に○をつけると思います。以前がどうだったかも、やはりその時のポジションがないとわかりませんよね。皮肉な質問になりました。質問というより意見です。

【委員長】

問 34 のところは、項目数も減らすということで、少し見えやすくなると思いますけど、他のところでもしあればと思ったのですが。

【委員長】

自治会に入っていない理由のところ、よくわからないところがあるので教えてもらいたいのですが、自治会入っていないというのは、例えば、アパートとか、1 人暮らしとか、単身で暮らしている学生とかって、多分自治会には入ってくださるっていうのはあまりないのかなと思いますが、そういう場合には「その他」とかにするのでしょうか。

そもそも自治会に入ってくださいと言われない方もいるのかなと思ひまして。

【事務局】

はい。おそらくそのアパートとかの場合は、自治会に入ってくださいというのが多分ないと思います。今も本当に地域の関係性が希薄化しておりまして、市内でも自治会がもう解散してしまっていて、そもそも自治会がないところもあるので、今の学生さんのような方にも答えられる項目や回答も何か追加できればと思います。

【委員長】

年齢層が幅広いので、ちょっと全部の人が該当するという項目を作るのは、なかなか大変だと思いますが、少しでも回答率が上がるといいなというふうに思います。

【委員長】

その他、感想でも結構ですが、何かございませんか。また、お気づきの点がありましたらお伝えいただければと思います。

**議題（3）ヒアリング実施団体の検討について**、事務局が資料に基づき概要を説明した。

～以下、質疑応答～

【委員】

あまりよく分かってないのですが、ヒアリングは、どのような感じでやられるのでしょうか。

【事務局】

詳しい内容は決まっていますが、まずですね、こちらでヒアリングシートのようなものを用意いたしまして、事前に調整をさせていただいて、各団体にお話を聞くというようなことを今のところは考えております。詳しいことは、支援事業者とも調整しながら、ご相談をさし差し上げたいと思っております。

【委員】

集団でヒアリングといった形も想定されているのでしょうか。

【事務局】

そこは、各ヒアリング団体様のご希望に合わせて調整の方はしたいと思っておりますが、大勢が集まってということも難しいと思いますので、主な代表の方に、お話をお聞きできたらなという感じで、今のところは考えております。

【委員】

ヒアリング団体に、連合自治会を追加してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

【事務局】

そうですね、今日のご意見いただきまして、特に問題ございませんので、入れさせていただくというのは可能でございます。

【委員】

ヒアリングの時間はどのくらいを想定していますか。時間によっては、対応が難しいと思っています。

【事務局】

あまり負担にならないようにとは思っておりますが、概ね 30 分から 1 時間ぐらいかなと考えてはいます。やはり 1 時間以上になりますと、負担になってきますので、今のところはそれぐらいでと思っています。

【委員】

定期的に会には行っていますが、そのために 1 時間取られると、本来の会議ができなくなるので、10 分か 20 分くらいで終わってもらわないと協力は難しいと思います。

【事務局】

おっしゃる通り、皆さんお忙しいところご協力いただくヒアリングでございますので、できるだけ、そういった既に設定されている場合に、こちらの方から出向かせていただきまして、簡単にご意見をいただけるような場合があればと思っています。ご協力いただけるようでしたらお願いしたいですし、難しいようであれば、アンケート形式のようなもので

ご協力いただけたらというふうにも思っております。

【委員長】

ヒアリングは、9月から10月で実施するということですね。

【事務局】

どうしても後の作業もありますので、できるだけ早めにヒアリングを終わらせていただけたらなというふうには考えております。

【委員長】

いつ、どのくらいの時間でといったものが、また個別に連絡があるということによろしかったでしょうか。

【事務局】

団体によっては、障害のある方や高齢者の方が多いなど、特性と言いますか、それぞれの事情がございますので、こちらの方から、どういうことをお伺いしたいかということや場所の設定、ヒアリングの仕方、方法につきましても相談させていただきたいというふうに考えております。

【委員長】

状態状況に合わせて対応していただけるということですので、またご協力よろしくお願いいたします。

全ての質疑が終了し、14時30分に閉会。